東京都公立大学法人

特許紹介

耳紋データベース生成システム

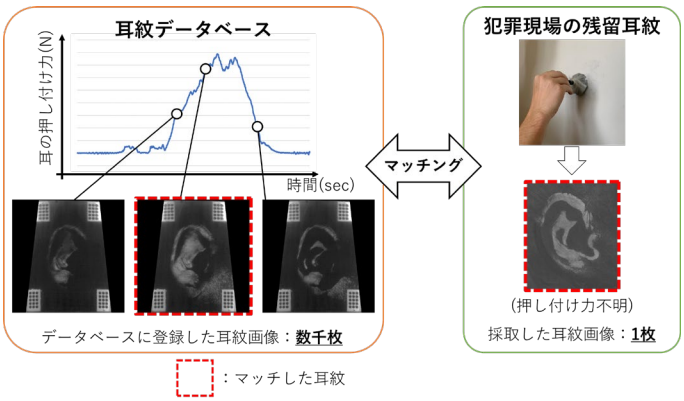
［キーワード］耳紋、データベース、犯罪捜査、個人認証

どんな発明？

人の耳介の凹凸形状には顕著な個人差があるため、耳介を面に押し付けたときにできる跡の耳紋にも個人を特定できる唯一性があるとされています。欧州では犯罪現場に残された残留耳紋と容疑者の耳紋の照合結果が犯罪捜査に用いられていますが、現状ではマニュアルでその照合が行われています。

そこで本発明は、実際の犯罪捜査での利用、および耳紋認証アルゴリズム開発を想定した耳紋データベースの生成システムを提案しています。

耳紋データベース
生成システム利用風景



こんなことに使える！

本発明によれば、耳の押し付け力に基づいた様々なパターンの耳紋を網羅的にデータベースに登録することができるため、多様な状況下で取得された耳紋に対しても、本システムで作成したデータベースとの高い認証率が期待でき、より精度の高い犯罪捜査や個人認証への活用が考えられます。

こんな研究室です！

西内研究室では、以下の研究に取り組んでいます。

・画像処理技術を利用したヒューマンインタフェースに関する研究
・人間の視線を検出する技術および人間の視線に関する研究
・人間の生体情報をセキュリティに利用するバイオメトリクスの研究
・ユーザビリティ・ユーザエクスペリエンスに関する研究

TOKYO METROPOLITAN UNIVERSITY

発明者　：西内信之
（東京都立大学 システムデザイン学部）
公開番号　：特開2019-220083
発明の名称：耳紋データベース生成システム

問合せ先：東京都公立大学法人
産学公連携センター
E-mail：ragroup@jmj.tmu.ac.jp
TEL　：042-677-2829